

2025年度春季大会開催案内（第1報）

春季大会 大会長
岡山大学 石原すみれ

平素は関西支部運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。2025年度春季大会（第1報）をご案内させていただきます。大会テーマは「医療・衛生技術の進化と社会実装：研究から現場へ」と致しました。

実験動物技術者は、研究現場と臨床・社会実装の架け橋として、極めて重要な役割を担っています。しかしながら、先般開催された日本実験動物技術者協会総会 in 山陰米子のシンポジウム3「がん研究における実験動物技術者の果たす役割」においても触れられたように、私たち実験動物技術者が実験動物と「人の健康や福祉」の結びつきを認識する機会は、まだ十分とは言えない現状です。

そこで本企画では、講師として小野 朋子先生（株式会社エイチ・エス・ピー 研究開発部 取締役研究開発部長）と高須 正規先生（岐阜大学 高等研究院 生体医工学研究室 准教授／岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 発生生殖工学分野 特任教授）をお迎えし、研究成果がいかに現場へと展開されているか、その技術的課題と実践的取り組みについてご講演いただきます。単なる研究紹介にとどまらず、「技術が社会に届くまで」の道筋を共有することで、日々の飼育・管理・技術支援が未来の医療や衛生環境にどのようにつながっているのかを改めて考える機会となれば幸いです。

また、限られた時間ではございますが、幅広い内容を企画させていただきます。現時点で決定していますプログラム案を掲載いたしますので、ご確認いただければ幸いです。プログラム案が確定しましたら、支部HPや会員ML等にてご案内させていただきます。

本大会が参加者の皆様にとって貴重な学びの機会となりますように、幹事一同、精一杯の準備をさせていただきます。

※ 例年通りカジュアルな服装（ノーネクタイ）でのご参加をお願いいたします。

※ 当日はスタッフもカジュアルな服装にてご対応させていただきますこと、ご了承ください。

記

開催日時：2026年3月28日（土）10:00～16:30（予定）、情報交換会 17:00～19:00（予定）

テーマ：医療・衛生技術の進化と社会実装：研究から現場へ

大会長：石原 すみれ（事務局長/岡山大学）

会場：倉敷市倉敷公民館 大ホール

倉敷公民館は、歴史情緒あふれる美観地区の中心に位置しています。昼休憩は、周辺の町並み散策をゆったり楽しめるよう、少し長めに設定する予定です。さらに、支部長おすすめの「ポケふた」（ポケモンマンホール蓋）が美観地区周辺に3カ所設置されており、散策しながらちょっとした発見も楽しめます。

大ホールは倉敷市倉敷公民館の2階にございますが、館内にはエレベーターおよびエスカレーターが設置されておらず、階段のみのご利用となっております。つきましては、介助を必要とされる方におかれましては、事前にご相談くださいますようお願

い申し上げます。

住 所 : 〒710-0054 倉敷市本町 2-21

ア ク セ ス : <https://www.kurashiki-oky.ed.jp/kurashiki-ph/access.html>

JR「倉敷駅」から徒歩約 12 分、

申込開始 : 1月頃を予定

参 加 費 : 事前会員 1,000 円、非会員 2,000 円、学生（会員・非会員）無料

当日会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生（会員・非会員）無料

（学生料金対象の方は、当日受付にて学生証の提示が必要となります。）

情報交換会 : 5,000 円 キキメシ横丁（予定）

岡山県倉敷市阿知 3 丁目 13-1 あちてらす倉敷南館 122. 123

【一般演題を大募集】

会員の皆様から、一般演題を広く募集させていただきます。研究成果だけではなく、職場において困っていることや業務改善、話題提供など動物実験に関連した内容であれば何でも結構です。多数のご応募をお待ちしています。

○一般演題申込要領

- ・発表（口頭）をご希望の方は、演題名及び演者名を 1月 30 日（金）までに E-mail で事務局へお申込みください。
- ・講演要旨は次の要領で、2月 27 日（金）までに E-mail で事務局へご送付ください。
- ・講演要旨は Word 形式とし、1,500 文字（縦 38 行、横 40 字）以内、文字は MS 明朝、文字の大きさは、タイトル 20 ポイント、氏名・所属・本文は 10.5 ポイントとさせていただきます。
- ・E-mail の利用が難しい方は、事務局までお問い合わせください。
- ・演者は氏名の前に○印をつけてください。
- ・演者または責任演者は、（一社）日本実験動物技術者協会の会員である必要があります。演者が非会員の場合は、会員である責任演者を必ず立ててください。
- ・発表時間 8 分、質疑応答 2 分の合計 10 分を予定しています。
- ・発表方法は原則として、液晶プロジェクターのみとさせていただきます。当支部では Windows 版のノート型 PC を用意させていただきます。PowerPoint のバージョンによっては文字化け等生じる可能性がありますので、発表前のスライド確認をお願い致します。
- ・お申し込みが多い等の理由でご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

事務局 : 〒700-0914 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1

岡山大学自然生命科学研究支援センター 動物資源部門内

石原 すみれ、矢田 範夫（岡山大学）、南 世利奈（川崎医科大学）、

濱口 祥恵（国立循環器病研究センター研究所）、山田進（藤田医科大学）

TEL : 086-235-7445 FAX : 086-235-7433

支部 HP URL : <http://www.jaeat-kansai.org/>

事務局 E-mail : kansaimail@jaeat-kansai.org

一社) 日本実験動物技術者協会関西支部 2025 年度 春季大会プログラム (案)

テ　一　マ 医療・衛生技術の進化と社会実装：研究から現場へ

大 会 長 石原 すみれ (事務局長／大会長)

日 時 2026 年 3 月 28 日 (土) (9:30 受付開始予定)

会 場 倉敷市倉敷公民館 大ホール (※)

※ 大ホールは倉敷市倉敷公民館の 2 階にございますが、館内にはエレベーターおよびエスカレーターが設置されておらず、階段のみのご利用となっております。つきましては、介助を必要とされる方におかれましては、事前にご相談くださいますようお願い申し上げます。

10:00-10:05 開会挨拶 石原すみれ (大会長/事務局長/岡山大学)

10:05-16:25 (11:30-13:00 昼休憩) ※講演の順番及び時間は調整中です

教育講演

・小野 朋子先生 (株式会社エイチ・エス・ピー 研究開発部 取締役研究開発部長)

・高須 正規先生 (岐阜大学 高等研究院 生体医工学研究室 准教授)

／岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 発生生殖工学分野 特任教授)

一般演題

その他企画演題

16:25-16:30 閉会挨拶 三上崇徳 (支部長/川崎医科大学)

17:00-19:00 情報交換会